

報道関係各位

2026年2月25日  
第一園芸株式会社

**サクラサク、ミモザも咲く！春を告げる3月のおすすめ花  
感謝を伝えるミモザ、門出を祝う桜。春のはじまりに贈りたい花をお届けします  
～第一園芸3月のレコメンドフラワー「ミモザと桜」フェア開催～**

花と緑に関する事業を展開する第一園芸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：山村勝治、三井不動産グループ）は、3月のおすすめの花「ミモザと桜」のフェアを3月2日（月）から第一園芸・ピアンカバーネット・エルベシャトランの全店舗で展開します。



**■春の訪れを告げ、感謝と門出を祝う気持ちを届ける花・ミモザと桜**

春の始まりを知らせるミモザと桜は、それぞれに前向きな花言葉をもつ春限定の花です。ミモザは「感謝」「友情」などの花言葉を持ち、最近では3月8日の国際女性デー“ミモザの日”に、女性への感謝の気持ちを伝える花として贈られています。一方、桜は「精神の美」「優美」とともに「出発」という花言葉を持ち、卒業や送別の季節に咲くことから“門出を祝う花”としても親しまれています。

どちらも春にしか出会えない特別な季節の花であり、日頃の「ありがとう」を伝えたいときにも、新たな一歩を踏み出す誰かを応援したいときにもぴったりです。暮らしに春の気配を届ける花として、また大切な人へのギフトとして、この時季だけのミモザと桜を取り入れてみませんか？

**■店頭おすすめアイテム**



**『春色ミモザと桜のブーケ S』**

ミモザと桜をコンパクトなサイズにまとめました。ちょっとしたギフトやご自宅用にもおすすめです。

販売価格：2,200円（税込）

展開期間：3月2日（月）

～3月25日（水）



『春色ミモザと桜のブーケ M』

ミモザと桜にショップおすすめの小花をそえて程よいボリュームのブーケに仕上げました。季節の贈り物におすすめです。

販売価格：4,400 円（税込）

展開期間：3月2日（月）

～3月25日（水）



『春色ミモザと桜のアレンジメント』

ミモザと桜にショップおすすめの小花をそえてナチュラルなアレンジメントに仕上げました。器付きでそのまま飾って楽しめます。

販売価格：5,500 円（税込）

展開期間：3月2日（月）

～3月25日（水）

※画像はイメージです。使用する花や資材は店舗や入荷状況によって異なります。



■育てる桜もいかがですか？

『桜「旭山（あさひやま）」鉢植え』 6,050 円（税込）

店頭で毎年人気の桜がオンラインショップ初登場。桜のオリジナル絵葉書を添えてお届けいたします！

[https://www.daiichi-](https://www.daiichi-engei.co.jp/category/3LOVESTORIES/26NBA_401.html)

[engei.co.jp/category/3LOVESTORIES/26NBA\\_401.html](https://www.daiichi-engei.co.jp/category/3LOVESTORIES/26NBA_401.html)

■春の光をまとったようなミモザと桜で、この季節だけのアイテムをご用意しました

太陽の光のようにまぶしいミモザには、見る人を自然とほほえませるあたたかさがあります。3月8日の「ミモザの日」には、毎年多くの方がお求めになる人気の花です。そして桜は、日本の春を象徴する存在。桜を目的に訪日する方も多く、日本の春のアイコンとして親しまれています。3月は送別、卒業、合格、引っ越し、ホワイトデーなど、特別なイベントが続く季節でもあります。そんな人生の節目にもふさわしい、この季節ならではのアイテムを、ギフトやご自宅での暮らしに取り入れていただけたら嬉しく思います。



第一園芸  
フラワービジネス事業本部  
デザイナー 志村紀子

志村がデザインするブランド「Noriko Shimura」もオンライン限定商品を販売中です。

<https://www.daiichi-engei.co.jp/category/NORIKOSHIMURA/>

《本件に関する報道関係からのお問い合わせ》第一園芸株式会社 ブランド推進部 谷中

Tel : 03-6404-1501 / Mail : info\_pr@daiichi-engei.co.jp

■飾り方いろいろ！あしらい方のヒント



左上：竹かごに布を敷いてコップなどに入れた桜をざっくりといけた、ちょっぴり和風の花あしらいです。

右上：デザートプレートに小さな小瓶にいけた花をのせて。花の高さを揃えないほうが素敵に仕上がります。



左下：枝いっぱいにつくミモザや桜。花瓶にいける時、水につかる部分の花は水が濁る原因になるので取り除きます。取り除いた小枝をお皿に添えて、ゲストへおもてなしに！

右下：お手入れの際、摘み取った花は水に浮かべて、キラキラと光る水面といっしょに楽しみましょう。

■3月8日（日）はミモザの日！



毎年3月8日は「ミモザの日」とも呼ばれる国際女性デーです。

「ミモザの日」という呼び名は、国際女性デーにイタリアで広まった、男性が女性へミモザの花を贈る習慣に由来するといわれています。

ちょうどミモザの旬である2～3月には、鮮やかな黄色のミモザが花屋の店先を明るく彩ります。

日本でも近年、ミモザの花言葉「感謝」にちなんで、3月8日にミモザを贈る方が増えてきました。当日は、ミモザを飾り、気軽にプチパーティーを楽しんだりするのもおすすめです。

## ■長く楽しむためのポイント

### ① 切り口を新しくして水を吸いやすく

長持ちさせるポイントは、切り口を新しくして水を吸いやすくすることです。水替えの際にぜひ切り戻しを行ってみてください。また、長さは基本的に短い方が持ちも良くなります。くたびれてきたら思い切って茎の長さを短くしてみましょう。

### ② なるべく涼しい場所に置く

エアコンの風が直接当たらない、なるべく涼しい場所がおすすめです。人が快適に過ごせる気温は植物にも快適ですが、冬場は温かく快適な部屋より涼しい場所の方がより日もちがします。

## ■ミモザ・桜の基本情報



- 出回り時期：12月～3月
- 香り：微香
- 学名：Acacia baileyana
- 分類：マメ科 アカシア属
- 和名：銀葉アカシア
- 英名：mimosa
- 原産地：オーストラリア
- 花言葉：感謝、友情など



- 出回り時期：12月～4月
- 香り：なし（一部香る品種有り）
- 学名：Cerasus (Prunus)
- 分類：バラ科サクラ属
- 和名：桜
- 英名：Cherry blossom
- 原産地：東アジアに多く分布
- 花言葉：精神の美、優美、出発など

## ■3月のレコメンドフラワー「ミモザ・桜」はこちらから！



<https://www.daiichi-engei.jp/wp/wp-content/uploads/2026/02/73d79bf77d9aacf16e388d9260bc7ec0.pdf>

◇第一園芸

東京	日本橋店、三越日本橋店、三越銀座店、伊勢丹新宿店、田園調布店、ゲートシティ大崎店、東京倶楽部ビル店
神奈川	ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルフラワースタジオ、横浜ベイホテル東急フラワースタジオ
北陸地方	ホテル日航金沢フラワースタジオ
東北地方	仙台トラストシティフラワースタジオ

◇BIANCA BARNET（ビアンカバーネット）

BIANCA BARNET BY OASEEDS 東京ミッドタウン日比谷店、

◇Hervé Chatelain（エルベシャトラン）

Hervé Chatelain GRAND NIKKO TOKYO BAY MAIHAMA Shop

■第一園芸株式会社 概要

第一園芸は、花と緑のプロフェッショナルとして創業128年を迎える、三井不動産グループの企業です。店舗やオンラインショップでの個人/法人向け商品の販売、婚礼装花、オフィスビルや商業施設などの都市緑化や公園・庭園などの造園・管理を手がける緑化事業、季節の空間装飾事業など、幅広い事業を展開しています。今後も第一園芸は花と緑に囲まれ豊かで潤いのある、そして持続可能な社会の実現を目指して挑戦しつづけます。

所在地：東京都品川区勝島1丁目5番21号 三井物産グローバルロジスティクス勝島20号館

代表者：代表取締役社長 山村勝治

創業：1898年（設立1951年）

資本金：4億8千万円

株主：三井不動産株式会社（100%）

HP：<https://www.daiichi-engei.jp/>

公式 Facebook：<https://www.facebook.com/daiichiengei/>

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY（重点的に取り組む課題）」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

- ・「グループ長期経営方針策定」 <https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>
- ・「グループマテリアリティ」 [https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg\\_csr/approach/materiality/](https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/)
- ・「& EARTH for Nature」 <https://www.mitsuifudosan.co.jp/business/development/earth/for-nature/>